



FM910-4 風力発電機

株式会社シーエ斯特機

info@cstokki.co.jp

特徴

- 極地 寒冷地での実績がある風力発電機
- 138W@15m/sの発電能力 計測用電源として
- ソーラパネルとのハイブリッド発電の補間電源として 日照の少ない地域の通年電源として
- 風速 16m から出力セーブ運転モードに移行します (風発にとっては風速過大時の保護機能が必須で、furling tail system が作動します)
- 本体部取付部外径 41 φ
例：40A ステン、白ガス管を介して架台等に固定します



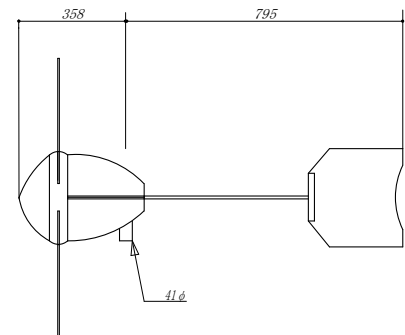
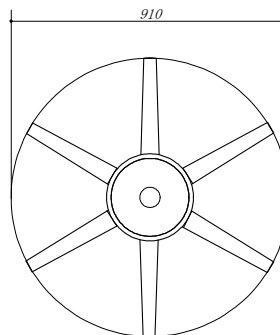
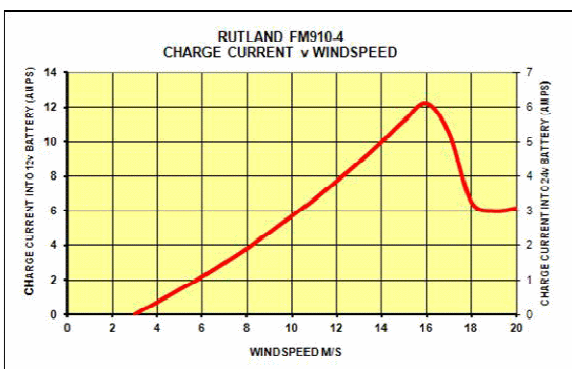
型式 FM910-4 (12V 24V)

取付パイプに付いて：

ステンレス管：40A 規格でも厚みがいろいろあります。内径が重要です。海外設置では現地規格を事前に確認が必要となります。

起動風速	2.5m/s
発電電力	22W@5m/s 72W@11m/s 138W@15m/s
ブレードスパン/回転半径	910mm/768mm
使用温度範囲	-40℃ ~ +60℃ (寒冷地仕様ベアリング使用時)
過大風速時の保護機能	風速 16m/s 以上で有効 (Furling Tail 方式 尾翼を振り出力をセーブ運転)
取付パイプ径	本体側外形 41 mmφ 例：適合パイプは内径 41mmφ以上が必要 40A 白ガス管 (外径 48.6mm 内径 41.6mm) に固定 ステーワイヤー等で固定します

発電及び出力セーブ運転特性



株式会社 **シーエ斯特機** (<http://www.cstokki.co.jp> Mail to: info@cstokki.co.jp)

(本社) 〒065-0024 札幌市東区北 2 4 条東 8 丁目 3 - 2 5 TEL:011-748-1322 FAX:011-748-1323

(東京事務所) 極地観測技術研究室 文化財計測技術研究室

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-30-17

TEL : 042-339-7022 FAX : 042-339-7023